

岐阜県立岐南工業高等学校の土木科2年生39名が学校のキャリア教育の一環として、当事務所の災害対策用機械の見学及び操作を体験しました。

排水ポンプ車、照明車等をはじめとした災害対策用機械を目の前にし、その役割や重要さの説明を職員から説明しました。また、災害現場で被害状況の把握に活用されるドローンの操縦体験をしました。

- 開催日時 令和元年5月28日（火） 13：30～15：00
- 実施場所 中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 見学者 岐阜県立岐南工業高等学校 土木科生徒 39名
- 見学内容 排水ポンプ車や照明車等の説明、排水ポンプ車の排水状況や照明車の点灯を見学、ドローンの操縦体験



職員の説明を真剣に聞いていました



ドローンの操縦体験では、初めて操作する生徒でも少しの時間で飛行させることができました



排水ポンプ車では実際にポンプに触れたり、排水の迫力に驚いていました



高いところから現場内を明るく照らすことができる照明車を興味深く見学しました

